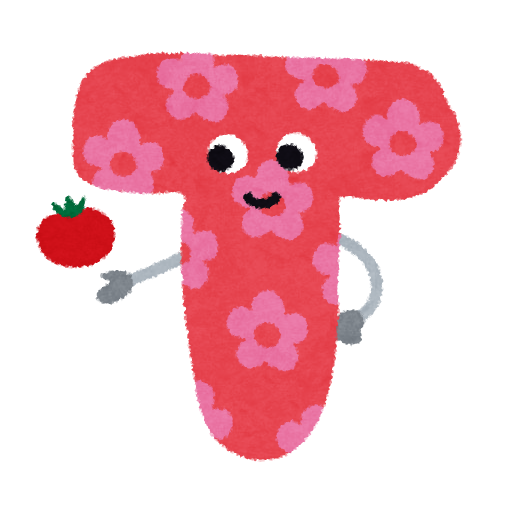
学習計画表：Unit 8　イギリスの本



class( ) No.( ) Name( 　　 )

**１ 単元の目標**

(1)　自分で目標を立てたり友達と協力したりして、学習活動や単元ゴールのOutput活動に取り組もう。

(2)　物がどこにあるか、持ち主が誰かを質問したり、答えたりすることができるようになろう。

(3)　自分と相手以外の人や物などについて対話を続けることができるようになろう。

(4)　自分のほしいクリスマスプレゼントを、サンタさんに詳しく説明することができるようになろう。

**２　単元ゴールのOutput活動**

「クリスマスまであと一か月！自分のお気に入りをサンタさんに伝えまSHOW！」

　～サンタさんに自分のほしいクリスマスプレゼントを詳しく説明しよう～

サンタさんは今、世界中の人々へのクリスマスプレゼントを準備しているところです。皆さんも、自分の気に入っている物をサンタさんが分かってくれるように詳しく手紙に書いてみましょう。また、それに対する自分の思いも手紙に書いて、伝えてみましょう。もしかすると…もしかするかも。

これまで習った表現やUnit８の新出文法である「彼を」「彼女を」などの代名詞を用いて、あなたのお気に入りの物をサンタさんに説明しましょう。説明の中に、どのような情報を書くと、サンタさんにその思いは伝わるでしょうか。

**３　帯活動**

Useful Expressions 目標：自分の好きな物を紹介するときに役立つ表現やそれを説明する形容詞を使うことができるようになろう。

**４　単元計画（全８時間）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 主な学習活動 | 振り返り　〇できるようになったこと  　　　　　★がんばりたいこと |
| 1 | (1) 本単元の見通しをもつ。  (2) サンタさんへの手紙のモデル原稿と単元ゴールを知る。  (3) 帯活動を行う。  (4) 持ち物がどこにあるかをたずねたり、答えたりする表現を理解する。 | 〇    ★ |
| 2 | (1) 帯活動を行う。  (2) 光太とディーパの対話の内容を理解し、ジェスチャー音読や\*落語家音読をする(p84)。  (3) 光太とディーパの対話の再現活動をする。（→暗写） | 〇    ★ |
| 3 | (1) 帯活動を行う。  (2) 誰の持ち物なのかをたずねたり、答えたりする表現  を理解する。  (3) 「～のもの」（mine, yours, Saki’sなど）を用いた文の構造を理解する。 | 〇    ★ |
| 4 | (1) 帯活動を行う。  (2) 光太とジェーンの対話の内容を理解し、ジェスチャー音読や落語家音読をする(p86)。  (3) 光太とジェーンの対話の再現活動をする。（→暗写） | 〇    ★ |
| 5 | (1) 帯活動を行う。  (2) 「彼を(him)」、「彼女を(her)」、「それを(it)」などを用いた文の構造を理解する。  (3) 代名詞の変化をまとめ、使い方を知る。 | 〇    ★ |
| 6 | (1) 帯活動を行う。  (2) 咲とジェーンの対話内容を理解し、ジェスチャー音読や落語家音読をする(p88)。  (3) 咲とジェーンの対話の再現活動をする。（→暗写） | 〇    ★ |
| 7 | (1) 帯活動を行う。  (2)「書くこと」に関するルーブリックを確認する。  (3) “My favorite thing”についてマッピングをする。  (4) マッピングをもとにサンタさんへ手紙を書く。 | 〇    ★ |
| 8 | (1) なんちゃってサンタさん（ペア、ALT）へ心を込めた音読をし、アドバイスをもらう。  (2) アドバイスをもとに清書をする。  (3) ルーブリックで自己評価を行う。  (4) 単元の振り返りを行う。 | 〇    ★ |
| 後 | ◎ サンタさんに手紙を送る。 |  |

\*落語家音読：声色を変えたり、話し方を変えたり、左斜め上と右斜め下という風に視線を動かしたりして、違う人が話していることを表現する。

《参考文献》

・田尻　悟郎著　『田尻悟郎の英語教科書本文活用術』